

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

材料工学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

議事要旨

日時 平成28年4月6日（水）10：30～12：00
会場 日本学術会議 5-A（1）会議室
出席者 片岡委員、高原委員、中村委員、細野委員、吉田委員、
長井委員、埴委員、山口委員
陪席 日本学術会議事務局（石井参事官、漆畑上席学術調査員、大橋参事
官付、熊谷参事官付）

配布資料

- 資料1 学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて
- 資料2 評価小分科会における審議事項等
- 資料3 第23期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方
- 資料4 今後のスケジュール
- 資料5 材料工学分野の応募提案一覧・評価用紙【非公開資料】
- 参考1 小分科会委員名簿
- 参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針
- 参考3 公募要領
- 参考4 学術研究領域コード表

議 題

- 1) 役員の選任について
互選により、委員長として吉田委員が、副委員長として山口委員が、幹事として片岡委員及び長井委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等
学術の大型研究計画検討分科会委員でもある高原委員より、資料について説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある高原委員より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) とりまとめの審議の方法の決定

本小分科会は、各委員から提出された評価に関し、利益相反の観点から審議するとともに、区分Ⅰ（学術研究領域で融合領域（コード32-1、33-1、34-1）を選択した提案を除く）の提案に関して順位づけの審議を行う。

その審議の方法は、役員4名の討議を踏まえることを要件として、委員長に一任することとした。

また、副分野を選択している提案について、副分野での評価を依頼するか議論し、本小分科会のみで評価することとした。

5) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。

また、第1回の議事要旨については、委員長一任とすることとした。